

組合等活性化情報

へんしも情報

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

URL <https://www.kbiz.or.jp>

E-mail info@kbiz.or.jp

2020 **12** vol.236

Contents

- 1 おらんくの組合 ちくと聞いて見てや!
高知県喫茶飲食生活衛生同業組合
- 3 中央会だより
第72回中小企業団体全国大会開催 in 茨城
栄えある受賞おめでとうございます 令和2年度 高知県功労者表彰
令和2年度 第1回正副会長会を開催
ものづくり補助金採択事業者へのフォローアップを行っています
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金について
ものづくり担い手育成事業研修開催報告・案内
インドネシア人材活用セミナーを開催
組合いんふおめーしょん
地域商業再起支援事業費補助金について
- 13 県内各業界の動向・10月



高知県喫茶飲食生活衛生同業組合

組合プロフィール

所在地：高知県高知市南はりまや町1-9-8-2F
TEL：088-883-7125
組合員数：187名
設立：昭和44年6月

理事長 畠中 貴行 氏

徹底した感染症対策!!
安心・安全な空間と、
お食事の提供が我々のモットーです。

高知に根付く喫茶文化

本組合は、名称に「喫茶」とありますが、県内各地で飲食店を経営する事業者により構成されており、居酒屋、うどん・そば・ラーメン屋など幅広い業種が加盟しています。近年は喫茶店以外の組合員も増加していますが、高知県は岐阜県や愛知県と同じくモーニングなどの喫茶文化が深く根付いている県です。一時期の喫茶ブームの時から店舗数も減ってきていますが、人口当たりの喫茶店の数が全国1位となるなど、「喫茶王国」として地元の人たちからずっと広く愛されて続けています。



新型コロナウイルスがもたらした飲食業界への大きなダメージ

新型コロナウイルス感染症により4月に緊急事態宣言が発出され、県内でも休業要請や時短要請が出されました。GW明けに要請が解除された後も、外食をする人の減少や

宴会などのイベント自粛などが続き、飲食業界は大きな痛手を負いました。

組合員は「新しい生活様式」に対応すべく、パーティションの導入や幅広い席間の確保を図るなど、お客様にとって安心安全とは何かを第一に店舗づくりに取り組んでいます。

またお店によっては、テイクアウトという新たな業態を取り入れたところもあります。新しい分野に進出するということは決して簡単なことではありませんが、お客様との絆を大切にしながらサービスの向上に努めています。

飲食業界全体が試行錯誤しながらこのような取り組みをしているなか、国の持続化給付金や県の融資制度、補助金などはとてもありがたく、組合員にとって事業継続の支えとなりました。

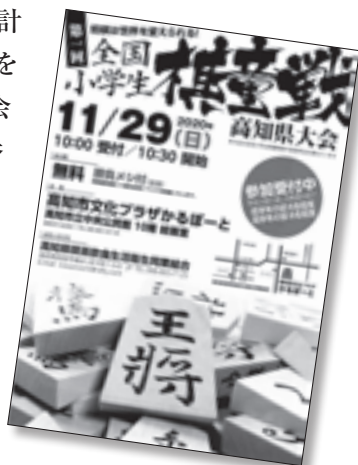
11月に入り、GoToトラベルやGoToイートが始まったことで、少しずつ外食する人も増えてきて客足も戻ってきています。しかし、県内でコロナの感染者が報告されるとすぐに客足が大幅に減ってしまうのが実情です。新型コロナウイルスがもたらした影響はとても大きく、今後の先行きが予測できない状況となっています。お店としては、安心してお客様に楽しんでもらえるよう、常に考えられる最善の方法をとるよう努めることが必要不可欠だと思っています。

コロナ禍で始めた新たな取り組み

依然として収束がみられない新型コロナウイルスの感染予防対策として、組合としてできる事は何かを考えました。まずは、全国生活衛生営業指導センターによるチェックシートを活用し、11月半ばから来年1月末までの間、2回に分けて全組合員の店舗を巡回し、きちんとコロナ対策ができているかの確認を行います。加えて、県の補助金を活用し全組合員に対してマスク・消毒液の配布を行うこととしました。

また、同じく感染症対策の一環としてキャッシュレスの導入やオンラインの活用も進めています。このコロナ禍をきっかけに、理事とのやり取りはオンラインで行うことが増えてきました。直接会って話をするのも大切ですが、コロナ禍で集まることが難しい中、オンラインで場所を気にせず、密にならずにやり取りができるというのはとても便利です。今後は、総会などのオンライン化も視野に入れています。

本組合では、毎年11月末に料理講習会という料理の技術を学ぶ講習会を行っており、今年度は初の試みで全国小学生棋童戦高知県大会と料理講習会のコラボ開催を行うこととなりました。これは今年度、新型コロナウイルスの影響により「全国小学生倉敷王将戦」が中止となったため、全国の有志が代替の棋戦を企画し、約30都道府県で予選を開催、来年には全国大会を計画しています。本組合では県大会を主催し、同日開催される料理講習会で作った料理を「勝負メシ」として参加した子供たちに試食してもらいました。時節柄、密とならないよう参加人数に制限を設けての開催となりましたが、子供たちのうれしそうな笑顔を見ることができ、本組合にとっても良い経験となりました。



全国小学生棋童戦チラシ

ピンチはチャンス！ 飲食業界の明るい未来へつなげる

これからは、ウィズコロナ・アフターコロナに対応するために、組合での新たな取り組みを考えていくことが大切だと考えています。

「ピンチはチャンス」という言葉があります。コロナというピンチをきっかけに、組合ではオンラインによる意見交換の機会がうまれました。また、店舗においてもGoToEatによる新たなお客様との出会いなど今後につながる大切なきっかけを授かることができました。このような小さなチャンスを積み重ね、飲食業界の新しい大きな一歩につなげていきたいと思います。

今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、衛生面の徹底や適切な距離の確保、快適な空間の提供等によりお客様が安心して飲食ができるよう、コロナ対策を万全にして皆様をお待ちしております。

店舗でのコロナ対策の様子



座席を減らし、換気を実施



入店前のアルコール消毒

これ知っちゃいて

好評実施中！高知県 GoTo Eat キャンペーン！！

ポイント加算対象となるオンライン予約受付は終了しましたが、引き続きプレミアム付き食事券の販売は行われています。

1セット8,000円(500円券×20枚)と1セット4,000円(500円券×10枚)の2種類で、令和3年3月31日まで利用可能となっています。いずれも25%ものプレミアムが付いており、大変お得！

この機会に、ずっと気になっていたお店を訪れるのもよし。馴染みのお店でのもう一品追加するのもよし。新たなジャンル、新たな味にチャレンジしてみてもいいかもしれません？

※なお、GoTo Eatに関する最新情報(食事券の新規発行の一時停止や再開、ポイントの利用制限、web受付方法等)については公式HPをご覧ください。

【高知県 GoTo Eat キャンペーン 公式サイト】 <https://www.gotoeat-kochi.com/>



第72回中小企業団体全国大会開催 in 茨城

『つながるひろげる 連携の架け橋 ～スクラム強く 団結前進～』



去る10月22日(木)に「第72回中小企業団体全国大会」が「ザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県水戸市)」において開催されました。

大会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催され、全国から中小企業団体の代表約380名が参集し、本県からは本会・町田貴会長(高知卸商センター協同組合)を団長に4名が参加しました。



森洋全国中央会会長

大会では、梶山 弘志・経済産業大臣をはじめ、多数の来賓の臨席のもとに、阿部 真也・茨城県中央会会長が議長に、堀 一・新潟県中央会会長、坂倉 徹・神奈川県中央会副会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行され、「中小企業・小規模事業者等の生産性向上・経営強靱化支援等の拡充」、「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」など21項目が決議されました(決議内容は次ページ参照)。

また、組合運営が特に優良と認められ他の模範とするに足る「優良組合」32組合、業界及び組合の発展に寄与した功績が顕著な「組合功労者」74名、中央会指導員として他の模範とするに足る「中央会優秀専従者」20名に表彰状と記念品が授与され、本県からは**優良組合**として**1組合・組合功労者**として**1名**が受賞されました。

表彰者のご紹介

栄えある受賞おめでとうございます!



日本珊瑚商工協同組合

高知市本町1丁目3番20号
カーニブレイス高知本町5F
理事長 木内 英生 氏
設立年月日 昭和43年5月13日
組合員数 92名

【主な共同事業】

①珊瑚製品の共同販売 ②珊瑚原木の共同購買

世界有数の珊瑚産業集積地である高知県をはじめ、国内で産出される宝石珊瑚の原木の入札は、全て当組合を介して行われており、製品市も毎月開催するなど、全国の珊瑚加工・販売事業者のための共同事業を推進している。また、宝石珊瑚の持続的な利用を目的とした増殖活動の支援、伝統技術の継承、さんごまつりや珊瑚婚式への協賛など、業界団体として珊瑚産業の振興発展と宝石珊瑚の魅力発信に大きく貢献している。



山 中 伯 氏

高知県生コンクリート工業組合
理事長

平成26年に理事長に就任して以来、全国統一監査基準に基づく品質管理監査の徹底を推進し、組合員全工場の生コンクリートの品質安定・向上と信頼性の確保に貢献している。また、県生コン技術センターの機能拡充による高品質・安定的供給体制の強化や技術力向上にも尽力している。平成26年には高知県中小企業団体中央会の常任理事に就任し、県内中小企業の振興に貢献している。

最後に、次期開催地として神奈川県が決定し、大会旗が森全国中央会会長から坂倉 徹・神奈川県中央会副会長へ継承され、閉会となりました。



会場入口（水戸の梅大使）



次期開催地へ大会旗継承
（神奈川県中央会）



表彰状・記念品授与



口笛奏者 加藤万里奈氏に
よる演奏

【第72回 中小企業団体全国大会 決議】

令和元年に多発した自然災害による被害、10月からの消費税率引上げ、米中摩擦等による通商問題を巡る動向などにより、国内外のマイナス要因が強まる中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や令和2年7月の自然災害の更なる発生により、中小企業・小規模事業者の経営は、かつて経験したことのない未曾有の難局に直面している。

中小企業・小規模事業者は、これまで幾多の困難な状況に追い込まれたが、その都度、力を結集し、中小企業組合等の連携力によって、これを打破してきた。こうしたこれまでの困難な局面において、中小企業組合等が果たしてきた役割を改めて想起し、今まさに直面している新型コロナウイルス感染症の課題は、中小企業組合等の連携力で解決していくことが必要である。

即ち、中小企業・小規模事業者がこの難局を乗り越え、地域経済を支え続けるためには、個々の自助努力だけでは限界があり、中小企業・小規模事業者が協同して経営資源を補完・補強し合うことが効果的であることから、これを支援するため、国等からの迅速かつ手厚い支援策が不可欠である。

併せて、全国約3万存在する組合等の連携組織を有効に活用し、ウィズコロナの時代を共に切り拓き、共に発展することを目指す上で、中小企業団体中央会は、組合等連携組織への支援活動をこれまで以上に強力に展開していく必要がある。

国等は、中小企業・小規模事業者の難局からの脱却と、その先の持続的な成長、豊かな地域経済社会の実現に向けて、全国の会員組合等からの意見を踏まえて本決議事項の実現に強く取り組まねたい。

【決議事項】

I. 中小企業・小規模事業者等の生産性向上・経営強靱化支援等の拡充

1. 新型コロナウイルス感染症及び多発する災害からの復興支援と中小企業強靱化・事業継続力強化への強力な推進
2. 生産性向上の実現支援の加速化と新たな展開対応への支援強化
3. 次世代への円滑な事業承継・後継者育成に向けた対策の強化
4. 中小企業団体中央会の指導体制・支援機能の拡充・強化、実態やニーズに即した組合制度への運用改善
5. 地方創生推進に向けた対策の拡充

II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

1. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に対する配慮
2. 働き方改革の実現に向けた中小企業への配慮
3. 中小企業の人材確保・定着対策
4. 地域の実情を踏まえた最低賃金の設定
5. 外国人技能実習制度の円滑化と拡充
6. 外国人材の受入れ体制の整備
7. 障害者雇用への中小企業支援策の拡充
8. 国による職業訓練機能の拡充・強化
9. 社会保険制度等の整備

III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
5. 卸売・小売業・まちづくりの推進、中心市街地活性化に対する支援の拡充
6. サービス業支援の強化・拡充
7. 官公需対策の強力な推進

次期大会は、令和3年11月25日（木）、神奈川県にて開催されます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ツアーは中止となりましたが、次期大会ではツアーを開催したいと思いますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます！



栄えある受賞 おめでとうございます



令和2年度 高知県功労者表彰

このたび高知県功労者表彰の発表があり、下記の通り、商工業分野において久松朋水副会長が受賞され、11月3日(火)、高知市本町「高知会館」で表彰式が行われました。



【商工業分野】
久松 朋水 氏

高知県中小企業団体中央会 副会長
協同組合高知機械工業団地 理事長
太陽特殊鍛造協同組合 理事長



令和2年度 第1回正副会長会を開催

本会では、去る11月20日(金)、高知市帯屋町「土佐ノ國二十四万石」において、令和2年度 第1回正副会長会を開催しました。

会では、町田会長が議長となり、本年度上半期における補助事業及び受託事業の遂行状況と、下半期の事業執行予定に関する説明報告が行われるとともに、コロナ禍における各業界の現状等についても話し合われました。



中小企業・小規模事業者のみなさまの

成長と発展を 本気で応援!!

信用保証協会は、中小企業のみならずが金融機関から事業資金を借入する際、その保証人となり、金融の円滑化を通じて中小企業の支援を行っている公的機関です。


高知県信用保証協会
〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-823-3261 FAX 088-822-7069
URL <https://www.kochi-cgc.or.jp/>



**.com
BANK**

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。



平成25～26年度
補正

ものづくり補助金採択事業者への フォローアップを行っています

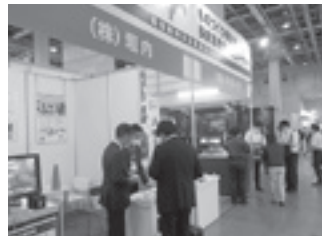
本会では、ものづくり補助金を活用した事業者が開発した製品等の販路開拓支援を行っており、下記の商談会の開催・出展等に取り組みました。

第23回 関西機械要素技術展

●とき／10月7日(水)～9日(金) ●ところ／大阪府大阪市「インテックス大阪」

本会では去る10月7日(水)～9日(金)の3日間、大阪府大阪市「インテックス大阪」で開催された「関西機械要素技術展」に出展し、ものづくり補助金を活用した事業者が開発した製品等の販路開拓支援を行いました。

「関西機械要素技術展」はものづくりの基盤を担う機械部品や加工技術を一堂に集めた国内最大級の展示商談会で、西日本の企業を中心に約710社が出展。3日間の来場者は1.7万人を超え、出展社が製品やデモ機の展示を行いながら自社製品のPR、商談などを行っていました。本会からはものづくり補助金採択先の2事業者が出展し、それぞれ自社製品の見本やリーフレット等を使って商品の特長などを来場者へ積極的に説明していました。



食品関連展示商談会

●とき／11月5日(木) ●ところ／「ちより街テラス」

本会では去る11月5日(木)、高知県食品外販協同組合と連携して、県外の食品バイヤーに自社商品を売り込む食品関連展示商談会を「ちより街テラス」にて開催しました。

会場には、全国約50社の中小スーパーマーケットが加盟する「協同組合セルコチェーン」の声掛けで千葉県のスーパーのバイヤーが来場。本県からはものづくり補助金採択先の食品メーカーが参加し、熱心に自社商品の売り込みを行いました。また、翌日6日(金)には産地見学会も行い、製造現場(工場)の見学も行いながら商品の製造能力や衛生管理等について説明を行いました。

本商談会終了後、バイヤーからはサンプルや見積り依頼を受けるなど今後の具体的な商談に向けた動きがみられました。また、商談会や見学会の中でバイヤーからは商品に対するアドバイスも受けるなど、手応えが感じられる商談会となりました。



令和元年度補正・令和二年度補正

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

4次締切は12月18日金です!

本事業は中小企業等の新製品・サービス・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援することを目的として、引き続き募集中です。なお、新型コロナウイルスの影響を乗り越えるための特別枠、事業再開枠による補助率の引き上げ、補助金額の上乗せは、4次締切で最終となります。設備投資等をご検討中の事業所の皆様は、ぜひご応募下さい。

●補助事業の概要

概 要	中小企業等が行う設備・システム投資等を支援
補助金額	【通常枠・特別枠】100万円～1,000万円 【事業再開枠】上記に加えて、50万円上乗せ
補 助 率	【通常枠】中小企業者 1/2、小規模企業者・小規模事業者 2/3 【特別枠】A類型 2/3、B・C類型 3/4 【事業再開枠】定額(10/10、上限50万円)
対象経費	【通常枠】機械装置・システム構築費、技術導入費、運搬費等 【特別枠】上記に加えて、広告宣伝費・販売促進費 【事業再開枠】業種別ガイドラインに基づく感染防止対策費
参 考	過去にものづくり補助金を実施した事業者の導入設備・成果については、下記HPからご覧いただけます。 【ものづくり補助事業関連サイト】 http://www.monodukuri-hojo.jp/

事業再開枠、特別枠は
今回まで!

●お問い合わせ先

ものづくり補助金サポートセンター
TEL: 050-8880-4053

高知県地域事務局
(高知県中小企業団体中央会
ものづくり補助金事業推進室)
TEL: 088-845-6222

ものづくりの基盤技術強化を図る 研修会の報告及び開催案内

—令和2年度ものづくり担い手育成事業—

開催報告

○ものづくり技術革新研修

ものづくり企業IoT普及セミナー

去る10月22日(木)に、県内ものづくり企業を対象とした「ものづくり企業IoT普及セミナー」を、高知市追手筋「オーテピア図書館」にて開催しました。

本セミナーは、県内ものづくり企業のIoT技術(Raspberry Pi)の導入促進を図ることを目的に、事例を交えてIoT技術の紹介を行いました。

受講者からは、「興味関心が高まった」「社内の不可視情報の可視化に取り組みたい」などの声が聞かれるなど、IoT技術(Raspberry Pi)の導入のきっかけとなる研修となりました。



開催案内

○機械加工技術者研修

3DCAD技術研修

●開催日時 12月17日(木)・18日(金)

両日とも午前9時00分～午後4時00分

●開催場所 高知職業能力開発短期大学校(香南市野市町西野1595-1)

【研修概要】 本研修は、県内機械加工技術者の育成を目的として、3DCAD技術に関する基本的な知識及び技術の習得を目指し、3DCADソフトでの演習を交えて講義を行います。

【講師】 高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 本田健司 氏

【募集人員】 20名(※先着順)

【申込方法】 下記のURL又は右上のQRコードから本会HPにアクセスして、「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、本会までお送りください。

【HP】 URL: <https://www.kbiz.or.jp/3dcad/>



参加者募集!
無料

お問い合わせ先

高知県中小企業団体中央会 連携推進部

担当: 小澤



TEL: 088-845-8870 FAX: 088-845-2434 HP: <https://www.kbiz.or.jp>



通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較



固定金利の半年複利で
効率よく資産運用



ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの

定期預金

マイハーベスト

※詳しくは、店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

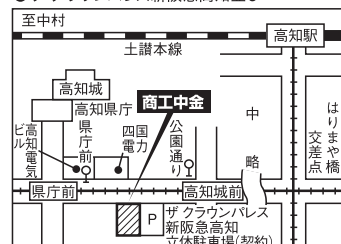


商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ グラウンパレス新阪急高知並び



インドネシア人材活用セミナー開催

令和2年度 外国人技能実習生等の外国人材を活用した 地産外商・海外展開支援事業

本会では、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)との共催で、去る10月22日(木)午後2時より高知市高須砂地「セリーズ」において、高知県内の事業所が外国人材を活用した地産外商・海外展開の促進や外国人材を活用し事業の展開などを図ることを目的に「インドネシア人材活用セミナー」を開催しました。今回のセミナーは、マスク着用・アルコール消毒のご協力や、座席の間隔を広く取り、一部講義をオンラインにするなどの新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの開催となりました。

はじめに、Jetro・山城武伸氏より、インドネシア経済とビジネス環境・新型コロナウイルス感染症の影響などを、統計データや政策の面から分かりやすくオンラインにてご講義いただきました。

次に高知市総務課の川添美樹氏より、高知市とインドネシア・スラバヤ市との姉妹都市交流の経緯や国際交流員の活動内容を説明していただきました。高知市のインドネシア人国際交流員のアディ・ケルタ・ラハユ氏からは、「インドネシア人のライフスタイル」と題し、インドネシアでの生活や宗教、日本との違いなどを、現地の人ならではの体験を交えながらわかりやすくご講義いただきました。

続いて、高知県外国人漁業研修センター・日本語講師の市川理沙氏より「インドネシア人実習生の日本語習得について」と題し実習生への日本語指導方法や習得状況についてご講義をいただきました。研修センターでは、室戸で漁業技能実習

を行うインドネシア人に対し、入国直後に日本語

や生活の講習を行っており、講習の内容や指導の仕方、ルールの決め方など、講習中のご苦労やインドネシア人の特色などを交えながら現場ならではの話を伺うことができました。

最後にJetro高知の藤井萌子氏より高度人材サービスの紹介をしていただきました。当会からは、来年7月に高知市の事務協議訪問団の訪問に合わせて予定している、インドネシア・スラバヤ市の視察調査について説明を行いました。

当日は約50名の出席をいただき、参加者からは「インドネシア人材について理解が深まった」「インドネシア人材の活用に向けた今後の検討材料にしたい」との声が聞かれるなど、非常に有意義なセミナーとなりました。



高知市総務課
川添 美樹 氏



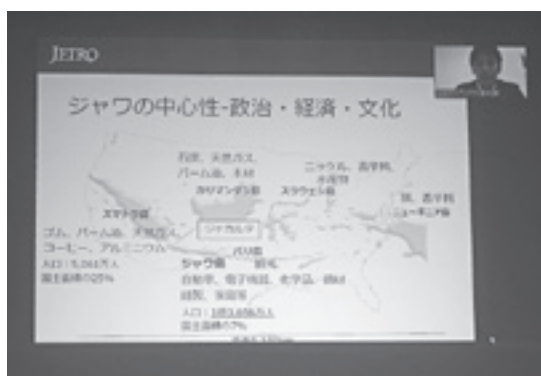
高知市国際交流員
アディ・ケルタ・
ラハユ 氏



日本語講師
市川 理沙 氏



Jetro高知
藤井 萌子 氏



Jetro 山城武伸氏 オンラインによる講義



●スラバヤ市とは

東ジャワ州の州都で、首都ジャカルタに次ぐ第2の都市です。高知市とほぼ同じ面積に人口は約8倍以上の300万人ほどもです。主な産業は商業・サービス業で、国内第2の国際貿易港であるタンジュンペラ港(INAP会員)には東インドネシア各地から農産物や工業製品が集まり、世界に向けて輸出されています。



インドネシア・スラバヤ市の視察調査(予定)

視察調査では、現地の送出機関・日本語学校・大学等教育機関・現地企業・農村・タンジュンペラ港などに訪問を計画しています。時期は、来年7月の訪問を予定しております。詳細が決まり次第お知らせいたします。

はりまや橋商店街振興組合

年末年始は、はりまや橋商店街へ行こう!!

はりまや橋商店街では1年を通して様々なイベントを開催しております。
今年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となることもありましたが、年末年始に向けてたくさんのイベント開催を予定しております。

初開催のものもありますので、ぜひ商店街へ遊びに来てください!!

●第1回 はりまや蚤の市

日時:12月5日(土) 10:00~16:00

アンティーク家具やヴィンテージ時計、古着など昔を思い出すお店が多数出店予定!

●金曜はりまや市 20周年記念

日時:12月18日(金) 10:00~16:00

平成10年に木造アーケードが完成し、その後始まった「金曜はりまや市」が今年20周年を迎えました!日頃お世話になっている地域の方々に感謝を込めて開催します。

●第10回 書初め書道パフォーマンス

日時:1月3日(日) 12:00~13:00

「魂の作家」である書道家 高野奇峯(たかのきしょう)氏による書道パフォーマンスが行われます!



はりまや蚤の市



金曜はりまや市



今年の書初めの様子

過去の開催イベント

●10月24日 はりまやMarche

高知市で初開催。当日はアーケードに19店舗が並び、スイーツや雑貨を求めて多くの女性客らでにぎわいました。

●11月8日 第21回はりまやストリートフェスティバル

高知商業高校と共に国際協力活動「ラオス学校建設活動」の一環として毎年開催。新型コロナウイルス感染症の影響で今年は1日限りの開催となりましたが、9校目のラオス学校建設(幼稚園)に向けたクラウドファンディングの実施や、ラオスの魅力が詰まった民芸品や布製品などの販売が行われました。



ストリートフェスティバル



はりまやMarche

●11月1日~中旬

こうちまんがフェスティバル「まんさい」とのコラボイベント

「まんさいーこうちまんがフェスティバル」は、2003年から毎年高知市内で開かれてきた漫画とアニメの祭典で、今年は商店街とのコラボ開催となりました。1日~15日の間は、過去のまんさいパネルをアーケード内に展示し、7~8日には有名声優のトークショーがオンラインで開催。高知愛があふれるトークが繰り広げられました。



まんさい

愛宕商店街振興組合

2020年を愛宕商店街で楽しく締めくくろう!!

愛宕商店街振興組合(小野大典理事長)では、1年を楽しく締めくくる年忘れイベント「愛宕高架下忘年祭」を開催します!!

………愛宕高架下忘年祭………

- 日時:12月12日(土) 15:00~19:00(予定)
- 場所:愛宕高架下(高知市愛宕1丁目)



当日は、お笑いや音楽などのステージイベントの他、抽選会も行います!!

抽選会では、商店街で使える商品券や飲食券など商店街に関わる景品をたくさんご用意しております。

ぜひこの機会に愛宕商店街に遊びに来ませんか?皆様のお越しをお待ちしております!

※新型コロナウイルス感染症対策で人口密集を避けるため、当日は抽選券の配布のみ行い、当選番号は後日発表となります。

掲載無料

組合いんふおめーしょんのコーナーを、組合活動のPR、イベント、新商品のご紹介などの告知にぜひご利用ください。 ●中央会までしどしど情報をお寄せください!!

天神橋商店街振興組合

街から元気を届けたい！ この秋、商店街にはたくさんの笑顔が溢れました！

10月9日の『e-sports大会』を皮切りに、天神橋商店街では多くのイベントが開催され、たくさんの家族連れや友人同士が楽しい時間を過ごしました。

とりわけ「はれのば音楽祭」は、新型コロナウイルス感染症の影響により半年遅れとなった「Shimanto+Terraceはれのば」のオープニングイベントということもあり、「ずっとこの日を楽しみにしていた」という声があちこちで聞かれました。

その他「四万十元気祭」をはじめ、趣向を凝らした様々なイベントが天神橋商店街や「はれのば」を舞台に開催され、たくさんの笑顔や歓声が溢れるなか、新たな集客拠点施設を中心とした街が華やかに彩られました。

- 10月9日……………「e-sports大会」（主催／四万十市未来元気計画）
- 10月10日～17日……………「しまんと百鬼夜行」
- 10月23日～31日……………「かつお人間写真展」
- 10月30日～11月1日……………「はれのば音楽祭」（主催／四万十にぎわい商店株式会社）
- 11月7日……………「四万十元気祭」（主催／中村商工会議所青年部）
- 11月8日……………「四万十流アマビエを描こう！妖怪画コンテスト 表彰式」

[Shimanto+Terraceはれのば]

グッドデザイン賞、日本空間デザイン賞（銅賞）を受賞しました！

四万十市中心商店街の新たな集客拠点施設である「Shimanto+Terraceはれのば」が、グッドデザイン賞（商店街建築）、日本空間デザイン賞（大規模商業空間部門／銅賞）を受賞しました。

『人々が、暮らしの中、「まち」に誇りを持ち「まち」で過ごす時間を「かけがえのないもの」と感じられるようなデザイン』をコンセプトとして建築された、新たな街のシンボル。

この魅力的な空間とともに、新しい価値と魅力を創造する商店街の今後にご期待下さい。



かつお人間写真展



はれのば音楽祭



四万十元気祭



一条通商店街振興組合

お店の魅力と商店街のイメージアップを目指して!! ～繁盛店づくり研修を実施しました!～

一条通商店街振興組合（北川廣志理事長）では、去る10月29日（木）、繁盛店づくり支援事業による研修（1日体験コース）を行いました。

この研修は、「初めてのお客様でも入りやすい店にしたい」「もっと上手に商品をアピールしたい」といった組合員からの要望を受け実施。店舗ごとに専門家からの具体的な改善指導を受ける「公開臨店研修」と、総合的なアドバイスや事例を座学で学ぶ「全体研修」の二部構成により行いました。

臨店研修では、地元の食材や手作り商品などを扱う「市場」と、観光客からも人気のある老舗の「パン屋」を対象に、多くの見学者とともに、ポップ広告や陳列の方法などについて具体的な指導を受けました。

また、全体研修においては、臨店研修の振り返りのほか、全国の事例紹介によって、繁盛店づくりへのポイントを数多く学ぶことができました。

「いちじょこさん門前町」「四万十市の台所」として、地元からの高い信頼を得ている本商店街。今回指導を受けた店舗は、いずれも「街の情報発信拠点」としても活用できるスペースを有していることから、店舗同士の連携や、街全体の活性化を視野に入れた新たな取り組みに繋がる有意義な研修となりました。



公開臨店研修



全体研修

中村地区建設協同組合

大方高校へかまどベンチを寄贈しました！

中村地区建設協同組合（金谷光人理事長）では、去る10月7日（水）、高知県立大方高等学校（大西雅人校長）へかまどベンチを寄贈しました。かまどベンチは、平時は板をかぶせてベンチとして使いますが、板を取ると大鍋を4つ並べられるかまどになり、災害時には、炊き出しを行うことができるものです。

当組合では、毎年地域の防災イベントに参加し、幡多地域の学校へかまどベンチの寄贈を行うとともに、かまどベンチを使った炊き出し訓練を行っています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で防災イベントは開催できませんでしたが、かまどベンチの作成の段階から大方高校の学生が参加し、当組合の組合員の指導の下、かまどベンチの設置作業に汗を流しました。当組合では、地域の方へ建設業の魅力や必要性を発信し、子供たちに建設業に親しんでもらいながら、地域の防災活動の支援、幡多地域の防災力向上に努めていく予定です。



高知県菓子工業組合

とさのお菓子マルシェを開催しました！

高知県菓子工業組合（刈谷喜明理事長）では、去る11月7日（土）～8日（日）の2日間、お菓子の共同販売イベント「とさのお菓子マルシェ」をイオンモール高知で開催しました。

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた菓子製造業者を明るくしようと実施したもので、県下の51店が人気の和菓子や洋菓子などの菓子製品を持ち寄り販売。来場客は県内各地の菓子店で作られる人気商品が一堂に会したことから、楽しそうに自分の好みのお菓子を探しながら購入していました。

また購入者を対象に空くじなしのガラガラ抽選会を行ったほか、「もっと地元のお菓子を食べて欲しい」との思いからお菓子の無料配布も行い、「とさのお菓子」を多くの方に知ってもらう良い機会となりました。



高知中央電気工事業協同組合

令和2年度安全大会を開催しました！

高知中央電気工事業協同組合（吉村保利理事長）では、11月14日（土）高知城ホールにて安全大会を開催しました。

毎年6月に開催されている大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で11月に延期しての開催となりました。当日は組合員とその従業員など89名が参加し、「南海地震への備え」や「安全対策について」など、安全に関する講演が行われました。



お急ぎ下さい!

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商業者グループや
商工団体のみなさんを応援します!

地域商業再起支援事業費補助金

ポイント

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた商業者グループ及び商工団体等が取り組む「新しい生活様式」に対応した「感染症対策事業」や「販促・新サービス展開等事業」に対して費用を補助する制度です。
なお、申込期限はありませんが、予算がなくなり次第終了となりますので、ご希望される場合はお早めにお申し込み下さい。

対象者	・商業者グループ (県内の中小企業者5者以上で構成された法人格を持たない団体であり、代表者等に関する規約等を有するもの) ・商工団体等 (商店街振興組合、商工会・商工会議所、事業協同組合及びまちづくり会社等法人格を持つ団体)	単独事業者は対象となりません。 
補助率等	・補助率: 3 / 4 以内 ・補助上限額(下限額) - 商業者グループ: 150万円 (下限: 25万円) - 商工団体等: 300万円 (下限: 50万円)	
対象経費	・感染症対策、販促・新サービス展開等にかかる経費 等 (令和2年4月7日以降で、交付決定の前に行われた事業に要する経費についても、適正と認められる場合には、遡及申請が可能です)	
対象事業	・感染症対策事業 ・販促・新サービス展開等事業	

事業例 (※販促・新サービス展開等事業は、感染症対策事業と併せて実施する場合のみ対象とします)

感染症対策事業	・消毒液やマスク等の衛生用品を購入し、各店舗へ配布する取組 ・店内での濃厚接触防止のための間仕切りの設置や飛沫防止ビニールの貼り付けなどの取組 ・商店街に屋外共有スペース(テイクアウト商品を食べたり、休憩できるベンチや椅子等)の設置 ・商店街全体で感染症対策を実施していることをPRする横断幕やチラシの作成・配布の取組等
販促・新サービス展開等事業	・飲食店とタクシー事業者がグループで実施するデリバリーサービスの取組 ・地域の居酒屋が共同でドリンクラリーの取組を実施 ・商店街の空き店舗を活用し、飲食店グループがテイクアウト商品を一括購入できる売り場づくり ・小売店グループで新たに共同の通販サイトを作成し、商品等を販売する取組

補助対象経費具体例 (対象経費に該当するか不明な場合は、問い合わせ先までご連絡ください。)

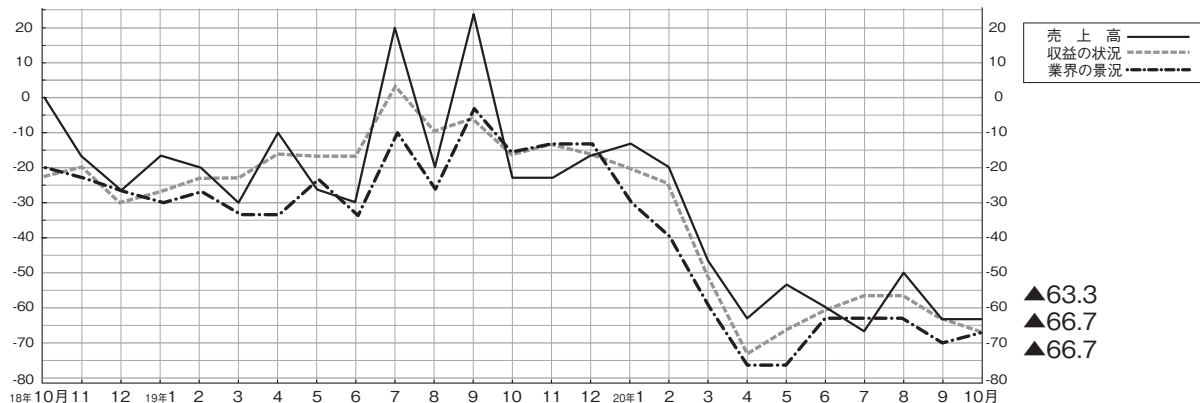
対象経費	対象経費例	
	感染症対策事業	販促・新サービス展開等事業
需用費	●感染症対策の取組周知チラシ、ポスター等の印刷物製作費用	●テイクアウト用メニュー表、チラシ・ポスター等の印刷物やスタンプラリーの台紙等の印刷費
役務費又は委託費	●感染症対策の取組内容を周知するためのWEBページの作成や広告掲載にかかる費用	●ネット販売を始めるための通販ページ作成委託費用・販促のためのPR費用 ●テイクアウト等を始めた際の新聞折込やポスティングにかかる費用
店舗改装置(工事費)	●感染症対策のために必要となる店舗改装費(間仕切り設置、換気扇、換気用の小窓設置等)	●テイクアウト、デリバリー等のための店舗改装費(テイクアウト用カウンターや受け渡し窓の設置等)
消耗品費	●衛生用品(マスク、消毒液等)、レジに並ぶ際の前後スペースの確保や密集防止に必要な消耗品(テープやカラーコーン等)の費用	●テイクアウトやデリバリー事業を開始するために必要な容器等の購入費用、調理器具等
その他	【専門家謝金・旅費】 感染防止のための店舗レイアウトや接客、営業に関する専門家派遣にかかる費用	【専門家謝金・旅費】 デリバリーやネット通販を始める際の専門家派遣にかかる費用 【使用料・賃借料】 配達用自動車・バイクリース料(※最長3ヶ月分を補助対象とする)

お問い合わせ先

高知県商工労働部 経営支援課 商業流通担当 TEL:088-823-9679 FAX:088-823-9138
E-mail:150401@ken.pref.kochi.lg.jp

DI=(増加、好転)-(減少、悪化)
DI(景気動向指数)

情報連絡員報告



業界の状況



…好転



…やや好転



…不変



…やや悪化



…悪化



食品団地

10月度市況は、若干人の動きが現れ、観光お土産品の販売に活気があった。しかしながら新型コロナの影響は食品産業に大きなダメージを与えているようだ。



酒類製造

前月、10月からの酒税減税もあり大きく落ち込んだ分今月を期待したが、挽回には至っていない。やはり宴会、イベント、会合の自粛、観光客の減少による土産品の減少等外食産業、宴会自粛の影響は続く見込み。



生コンクリート製造

高知市を中心とする地区の市況低迷は、未だに改善されていない。



コンクリート製品

出荷数量は、前年同月比125%。前年5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加が続いていた。7～9月分は前年度より低下したが、10月分は、持ち直した。



テントシート

新型コロナウイルス感染防止対策による、各種イベントの中止、延期等により全体的に売上減少となっている。特にイベント関連主力の事業所は大変な状況である。今年中は、現在の状況が続くと思われる。



機械団地

取引先の生産縮小による受注減等が続いている。新型コロナ禍による受注の落ち込み等により、前年を下回る業績となっている事業所が複数ある。製造業においてもGoToキャンペーン等の景気浮揚策が望まれる。



木製品素材生産

10月はスギ・ヒノキ共に量・材価について横ばいの状況である。春先から言えば材価・量ともに回復傾向にはあるが、製品市況・需給状況が見通せない不安があるなど確実に見通せないのが現状である。



刃物製造

売上金額は昨年を上回ることができたが、やはり小売業者への売上金額は減少している。海外向けの品でその落ち込みを補っている状況。小売業者への売上は若干回復の兆しも見えるが今後注視していきたい。



製材

需要の停滞、新型コロナ禍の問題等も含め全般に低調で、この状態は今後も続きそう。



船舶製造

受注残の消化にて、操業度は高い水準。



製紙（家庭紙）

情報用紙等の需要が減少していた中、新型コロナの関係で、より一層その傾向が顕著となっている為、大手製紙メーカーは、家庭紙に注力。中小家庭紙メーカーは、今迄以上に厳しくなる事が予想される。



珊瑚装飾品製造

10月の製品会取引額は前年同月比89%と、やや回復傾向となったが、11月は新型コロナの影響により当初予定していた製品大会を通常の製品会に変更したことから、取引額の大幅な減少が懸念される。



印刷

官公需はプレミアム商品券、GoToイート等の特需で回復傾向。民需は相変わらず低調。県外需要も一部小規模のイベント開催等で改善傾向。9月までからすると確実に回復傾向が見られるが前年対比は割れている。



卸団地

1.GoToトラベルの効果で宿泊施設は忙しい様子だが、外食店についてはそれほどの効果が感じられない。
2.景気は悪化しており、回復の兆しが見られない。
3.東京、関西等県外との商談機会が減少。取扱量の減少。



青果卸売

量販店の売上げは相変わらず好調であるが、業務関係は未だ改善されていない。寒くなるこれからが心配である。



商店街（四万十市）

四万十市内の「商店街応援商品券」はほぼ売り切れ、残り少量。「はた旅クーポン」は飲食店に限らず小売店でも予想を超える使い方。「はれのば」（四万十テラス）の半年遅れのオープニングイベントは盛況。



生鮮魚介卸売

マグロの入荷は少ないが、需要も少ないので間に合っている。カツオは順調に入荷。小物のアジ、サバの入荷は少なく、サンマも高値で少ない。コロナの影響で仕出し、血鮓はいまだに8割・9割減。



旅館・ホテル

恒例の秋季大型イベントが新型コロナにより中止・規模縮小となり減収ではあるが、GoToキャンペーンの影響もあり復調傾向がみられる。現状、料飲（宴会・レストラン）は宴会需要の激減により厳しい状況である。



各種小売（土佐市）

飲食業は昼間は少しずつお客様が戻ってきたが、夜はまだ厳しい。



飲食店

業種、店舗により差はあるが売上高は前年度比6〜7割程度。今後も廃業や閉店が心配。業界の景況回復にはまだ時間を要する。雇用調整助成金の期間延長等、雇用維持の取り組みが県全体としても大変重要。



ガソリンスタンド

10月原油価格は安定。だが、新型コロナ再感染拡大に伴い欧州ではロックダウンの予想も出ており需要の低下を懸念。高知はGoToトラベルの影響もあってか、前年には及ばないが、まずまずの売上数量。



旅行業

組合・全旅クーポン共に前年同月50%以上割り込み、10月末の総売上げは前年同時期の20%。個人旅行売上げは政策により好転しているようだが、要の団体旅行が大幅に減少、今後大変厳しい状況である。



電気機械器具小売

10月度は、全商品平均で前年比92%。特に前年アップの商品は、空気清浄機だが、メーカー在庫はほとんど品切れ。



一般土木建築工事

令和2年10月分の公共用生コン出荷量は、前月比104.1%、前年同月比86.0%。公共工事請負金額は前年同月比で82.0%。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事など大型工事は継続。



中古自動車小売

依然、相場高騰で下げ止まりが見えない状況だが、販売台数は上昇傾向。販売価格帯も低額車両から高額車両まで幅広い。販売台数、客単価ともに上向きだが、仕入れ相場高騰のため、収益増にはなっていない。



電気工事

組合員の施工する電力引き込み線の工事量は、前年同月比97.2%とほぼ同様となった。



商店街（安芸市）

安芸市発行のプレミアム付き商品券の使用が10月1日から開始。昨年は商店街で実施したハロウィンイベントが、今年は新型コロナの影響で実施できなかった。人が集まるイベントの実施には皆にも抵抗がある様子。



一般貨物自動車運送

荷動きは鈍くまだまだ回復しているとは言い難い状況、組合事業も前年度割れとなった。新型コロナの影響は、物量の減少、感染対策への経費増。今後、資金繰りの悪化が懸念される。



商店街（高知市）

恒例となった「高知大道芸フェス」新型コロナ禍にあって開催が危ぶまれたが、芸人23人全員PCR検査を済ませて来高するなど、考えうる限りの感染防止対策を実践することで開催に至った。



タクシー

実働1日1車当りの前年同月比営業収入：89.3%、輸送回数：87.8%。実働率は53.6%。昼間の利用者は戻ったようだが、夜の利用者が少ないと各社が言っている。

挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a *Good Company*



東京海上日動



経営者・役員・従業員とそ ご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会
の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取
扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL: 088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2019-1064 (損保) B-2020-101 (2020.4)
B-2020-1009 (2020.4) 使用期限 2021.3.31

●制作発行



人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

URL <https://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
TEL 088-845-8870 IP電話 050-3537-1702 FAX 088-845-2434
E-mail info@kbiz.or.jp